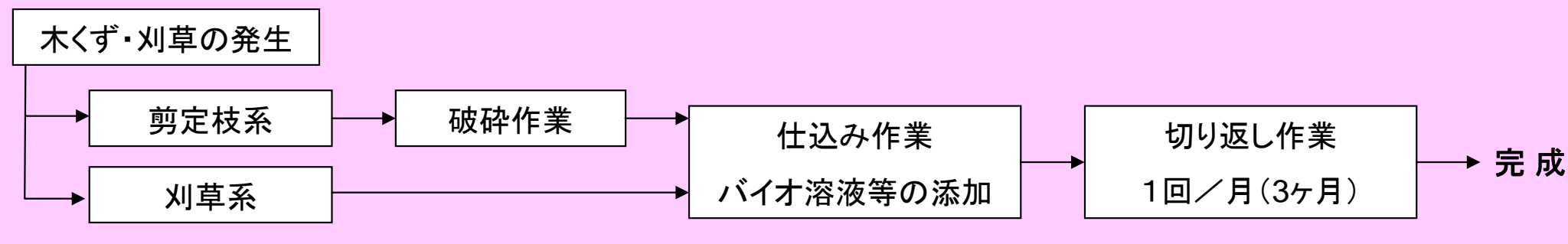


刈草等の堆肥化実験

木曾川下流管内の堤防より、2000t／年以上、木曾三川公園より、1000t／年以上の植物系廃棄物（木くず・刈草等）が排出されています。従来それらの廃棄物は、施工業者により各地域の廃棄物処理施設へ運び出され、処理が行われてきました。

今回の実験は、堤防や公園内より発生する植物系廃棄物を、良質なバイオ肥料を原料として、外部に持ち出すことなくバイオ肥料化製造を行い、公園内での再生利用や一般配布を目指し、昨年度末より実験を行っているものです。

作業工程



バイオ溶液の散布



仕込み完了後



切り返し作業